

特集展示 伊能忠敬 没後二百年記念

伊能図

平戸松浦家伝来の

Feature Exhibition: Commemorating 200 Years of the Memory of Ino Tadataka

Matsura Family Legacy: The Ino Map

平成30年 [2018]

10/30 火 → 12/23 日祝

開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
毎週金・土曜日は午後8時まで夜間開館（入館は午後7時30分まで）

休館日 毎週月曜日 会場 九州国立博物館 4階 文化交流展示室 第11室

[上] 呉市有形文化財 浦島測量之図(部分) 宮尾昌弘氏所蔵・呉市入船山記念館寄託(展示期間:通期) [中央] 美測地図(小佐々・鹿町・田平・平戸)(部分) 松浦史料博物館(展示期間:後期)



九州国立博物館 (太宰府天満宮横)

伊能忠敬没後200年

日本列島を俯瞰した暎咲きの偉人

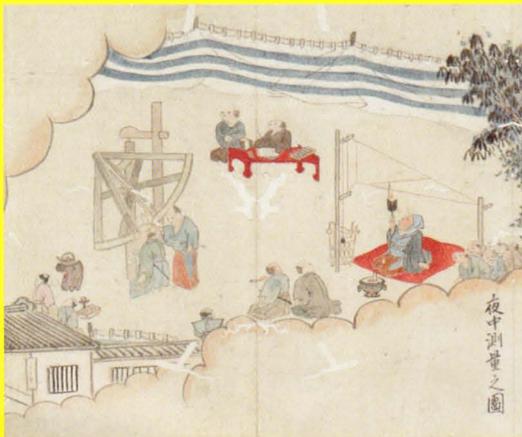
平成30年(2018)は伊能忠敬(1745~1818)没後200年にあたります。忠敬の功績を記念して、九州ゆかりの「伊能図」をご紹介します。

忠敬とその弟子たちは、17年もの歳月をかけて日本全国を測量し、「伊能図」の正本である「大日本沿海輿地全図」を製作しました。しかし明治時代に焼失し、現存していません。そのため、現在目にする「伊能図」とは、測量事業を進めるなかで作成された「副本」や「写本」と呼ばれるものなのです。平戸藩主の松浦家に伝わった「副本」は完成度が高く、正本の面影を伝える貴重な「伊能図」です。

日本の地図の歴史上、大きな功績を残した忠敬と弟子たちの成果をご覧いただき、「伊能図」の精度の高さに驚嘆していただくとともに、平戸藩主と忠敬たちとの交流の様相を感じ取っていただけましたら幸いです。



国宝 伊能忠敬像(部分) 青木勝次郎筆・久保木清淵賛
江戸時代・19世紀 伊能忠敬記念館
(展示品は再現文化財・展示期間:通期)



呉市有形文化財 浦島測量之図(部分) 江戸時代・文化3年(1806) 宮尾昌弘氏所蔵・呉市入船山記念館寄託 (展示期間:通期)



三勇像 内藤業昌筆・佐藤一斎賛 江戸時代・天保10年(1839) 松浦史料博物館 (展示期間:通期)



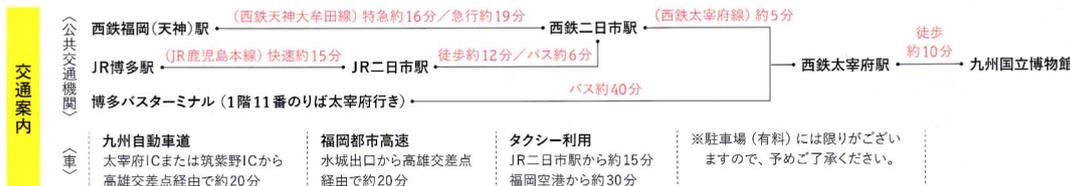
※本展では、一部作品を前期(10/30~11/25)・後期(11/27~12/23)で展示替えいたします。

わんからしん
鷺窠羅城 大野現行作
江戸時代・19世紀
松浦史料博物館
(展示期間:通期)

観覧料	一般 430円 (220円)	大学生 130円* (70円)	高校生以下 および 18歳未満、満70歳以上の方	無料
-----	----------------	-----------------	--------------------------	----

*学生証等の提示をお願いします。

【留学生の日】11月3日(土・祝)…留学生は無料(学生証が必要です)
【家族の日】11月18日(日)…中学生以下のお子様と一緒に越しの方2名まで無料(1家族につき2名まで)
※()内は、団体料金(有料の方が20名以上の場合)。※平成30年10月30日(火)~12月9日(日)の期間は明治150年記念特別展「オークラコレクション」の半券でもご覧いただけます。※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料です。展示室入口にて障害者手帳等(詳細についてはHP等をご確認ください)をご提示ください。※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、展示室入口にて生年月日がわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は無料でご覧いただけます。展示室入口にて学生証、教職員証等をご提示ください。



【主催】九州国立博物館・福岡県 【特別協力】公益財団法人 松浦史料博物館、公益財団法人 九州国立博物館振興財団



九州国立博物館

〈太宰府天満宮横〉〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2
NTTハローダイヤル050-5542-8600 (午前8時~午後10時/年中無休)



〈公式アカウント〉 kyuhaku_koho
〈公式サイト〉 www.kyuhaku.jp

まつらけ いのうず 松浦家伝来の「伊能図」全点が九博に

「伊能図」の正本である「大日本沿海輿地全図」が現存しないいま、平戸藩主の松浦家に伝わった「伊能図」の「副本」は完成度が高く、正本の面影を伝える貴重な作品です。このたび、松浦家の伝世品を収蔵する松浦史料博物館のご協力を得て、長崎や平戸周辺の「大図」（縮尺3万6千分の1）5点、大坂より平戸に至る瀬戸内海・九州北部の沿岸の「中図」（縮尺21万6千分の1）3点、九州全体を描いた「小図」（縮尺43万2千分の1）1点、全9点をご紹介します機会に恵まれました。

本展では松浦家に伝来した「伊能図」だけでなく、「伊能図」伝来の経緯が分かる興味深い資料や、忠敬たちの測量の様子がうかがえる作品も併せてご紹介します。

第1章 日本のかたち

※本展では、一部作品を前期（10/30～11/25）・後期（11/27～12/23）で展示替えいたします。



ヨーロッパで初めて 日本を単体で描いた地図

日本図 ルイス・テイシェイラ作 1595年
九州国立博物館（展示期間：通期）



伝統的な「行基図」を あらわした伊万里焼

染付日本地図角皿
江戸時代・天保年間（1830～44）
田中丸コレクション（展示期間：通期）

ちまた 巷で流行した 「赤水図」の増訂版

ぞうていだい にほんこくち ろていぜんず
増訂大日本国郡輿地路程全図
きえん なかく ほせすい
鈴木驥園増訂（原図：長久保赤水作）
江戸時代・嘉永5年（1852）刊
九州国立博物館
（展示期間：通期）

特集展示「平戸松浦家伝来の伊能図」関連イベント

ミュージアムトーク 事前申込不要、聴講無料（ただし、文化交流展の観覧料が必要です）

- ・第1弾「平戸藩と伊能図」 日時：11月4日（日）午後2時～午後3時
 - ・第2弾「伊能図の魅力」 日時：12月8日（土）午後6時～午後7時
- 会場：文化交流展示室 第11室 / 講師：松浦晃佑（九州国立博物館 研究員）



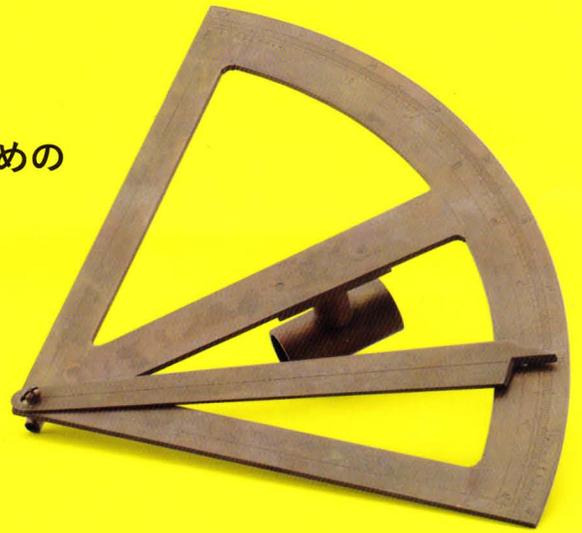
第2章

ただ たか 忠敬の平戸測量



角度を測るための
測量器具

しょうしうげんざ
小象限儀 大野規行作
江戸時代・19世紀
松浦史料博物館
(展示期間:通期)

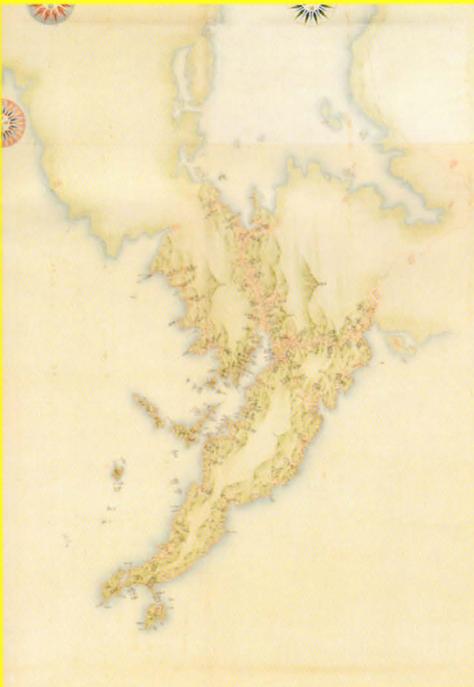


江戸時代初期の
国絵図の優品

慶長肥前国絵図控
江戸時代・17世紀
松浦史料博物館
(展示期間:前期)

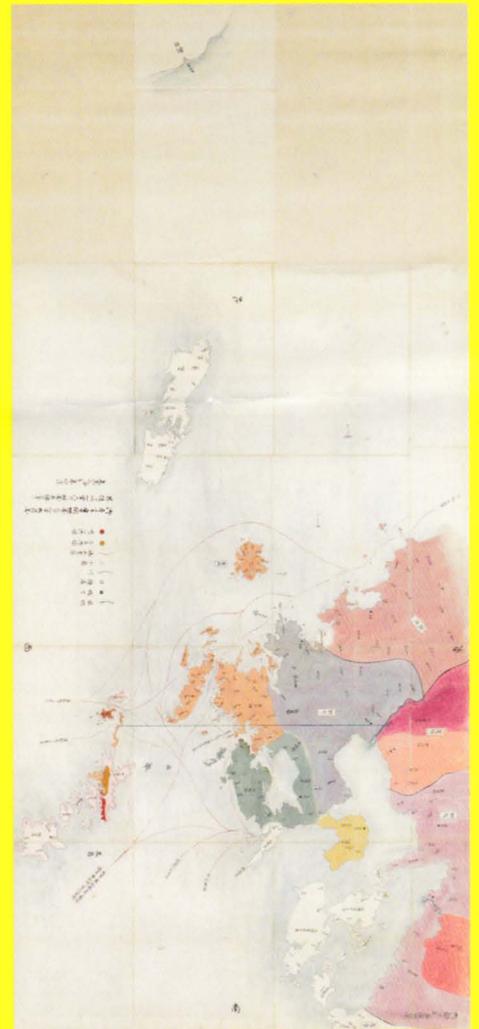
第3章

松浦家伝来の伊能図



遙か朝鮮まで望む
「中図」

西国海路図三(肥前より対馬、朝鮮) 保木敬蔵作
江戸時代・文政5年(1822)
松浦史料博物館 (展示期間:後期)



「伊能図」のその後

からどりのたか(伊能忠敬)とみどり(平戸領)並 近国見取絵図 江戸時代・文久3年(1863)
松浦史料博物館 (展示期間:前期)



異国との窓口、長崎を
丹念に描く「大図」

実測地図(長崎) 下河辺政五郎等作
江戸時代・文政4年(1821)
松浦史料博物館 (展示期間:後期)



NPO法人「歩かかね太宰府」主催ウォーキング 「伊能忠敬 太宰府測量の足あと」

文化9年(1812)に伊能忠敬が太宰府を測量したときの足跡を辿ります。測量ミニ体験もあります。

【第1回】11月3日(土・祝) 午後1時~午後4時30分 【第2回】11月10日(土) 午前9時30分~午後1時

各回とも定員20名、料金大人1,000円(観世音寺宝蔵入館料、資料代、保険代含む)

お問い合わせ 「歩かかね太宰府」 電話 080-6446-3905 / ファックス 092-918-3644 (受付:平日午前10時30分~午後1時30分/休業日:土日・祝日、毎月最終水曜日)

参加申し込み ※開催日3日前までにお電話・ファックスで必ずご予約ください。※前日NHK総合テレビ(午後6時50分)発表の天気予報で、当日午前中の降水確率65%以上の場合は中止です。